

太田大使のポルト補習授業校卒業式への出席

3月18日（土）、太田大使は、令和4年度ポルト日本語補習授業校卒業式に出席し、祝辞を述べました。その中で、大使は、本年はポルトガル人が日本に初めて来航してから480年目に当たり、その後も長年に亘って続いた交流により、ボタン、コップ等の単語が日本語として定着したこと、本年は駐日ポルトガル大使とともに480周年記念事業を展開する予定のところ、児童の皆さんには、ポルトガルにいる間に日本のことも勉強し、周囲の人達に積極的に共有してほしい旨傳達しました。

ポルト日本語補習授業校は、1987年に設立され、以来、当国に在住する日本人子女に日本語による教育を行ってきており、日本文化や年間行事も授業に採り入れています。

